

	1	2	3	4	5	6	7	8
施設名	長生園	救急医療センター	総合福祉会館	天子の森	袖野の里活性化施設	富士山天母の湯	新稲子川温泉ユー・トリオ	富士宮聖苑
指定管理者	社会福祉法人富士厚生会	富士宮市救急医療協会	社会福祉法人富士宮市社会福祉協議会	天子の森運営協議会	大鹿窪区	(株)ユアーズ静岡	(株)サンアメニティ	ふじのみや斎苑管理グループ
利用状況	(令和8年3月31日現在) 入所者50人(男性26人、女性24人) 期間中の退所者8名、新規入所者9名 利用料金(前年度、対前年度比率) —	12,580人(13,767人 91.4%) 141,787,709円(156,858,289円 90.4%) ※診療報酬	93,365人(96,422人 96.8%) 3,218,895円(3,626,400円 88.8%)	(キャンプ&バーベキュー) 3,050人(4,194人 72.7%) —	5,628人(5,627人 100.0%) —	67,973人(64,207人 105.9%) 入館料収入 25,443,730円 (24,026,212円 105.9%)	13,245人(38,755人 34.2%) 10,445,309円(18,448,490円 56.6%) レジオネラ属菌検出により休業(7/12～3/9)	— —
苦情、要望 内容	2件 苦情2件(接遇2件) (苦情・要望に対する早急な対応及び所管課への報告を依頼)	7件 苦情2件(接遇2件) お礼4件 要望1件 (継続的な苦情等の実態把握と適切な対応を指示)	約23件 苦情約23件(施設利用3件、長寿命化工事・ボイラー故障による施設利用制限約10件、駐車場利用約10件) (苦情・要望に対し問題なく対応できている)	なし (苦情・要望が発生した場合は、農業政策課に報告し、臨機応変に対応するよう指示)	1件 苦情1件(利用者のマナー1件) (発生した問題を地域で共有し、対策を講じていた。悪質な利用者 に施設の利用制限の検討を依頼)	5件 苦情5件(施設利用) (利用者への周知、苦情があった場合の早急・丁寧な対応を依頼)	3件 苦情2件(休業関係1件、接遇1件) 要望1件(休業関係1件) (休業中も従来の営業時間中は電話対応を依頼。苦情、要望に対し丁寧に、柔軟に対応していた)	3件 苦情1件(接遇1件) 要望2件(設備2件) (苦情については注意喚起を指示。要望については今後も迅速かつ適切な対応を指示)
利用者の要望把握方法、トラブル未然防止	運営委員会、利用者全体会を月1回開催し、利用者の意見を聞きながらコミュニケーションを取り、運営の効率化と利用者の処遇向上を図った (意見や要望の把握に努め、トラブルの未然防止、入居者の処遇改善、円滑な運営を依頼)	意見箱で苦情要望を把握。内容を職員に周知。対応策を検討、実施。二次救急の早期受入体制確保のため市立病院、消防救急隊との連携強化を図った (要望等を把握し、今後の運営に生かすよう指示)	利用報告書確認、第三者委員会設置、利用者の意見収集、職員間での情報共有、苦情・要望の記録、修繕内容に関する案内の事前表示など (利用者からの要望把握に努めている)	予約時の要望確認、性質の異なるグループの適切な分離 (引き続き利用者の要望把握に努めるよう指示)	利用団体連絡協議会の開催、利用報告書による把握 (引き続き協議会等により要望把握に努めるよう指示)	アンケートや口頭で要望を把握。速やかな対応によって顧客満足度アップに努めた (今後も利用者の意見や要望を聞き、サービス向上に努めるよう指示)	お客様アンケート、受付での聞き取りの実施 (適切かつ丁寧な対応で要望を把握し、トラブルの未然防止に努めていた) 火葬後の副葬品について、個別に1日間保管 (今後も迅速かつ適切な対応を指示)	
事故、緊急事態 内容	4件 無断外出・外泊1件、骨折疑い1件、転倒(骨折)1件、誤薬1件 (事故防止に向けて、入居者の見守りの徹底と注意点共有の定例化等を指示)	1件 転倒事故1件 (発生した事故に対して、相手方へ迅速かつ適切に誠意ある対応がなされた。引き続き事故等が起こらないように適切な対応を指示)	2件 緊急事態2件(転倒対応) (迅速かつ適切な対応がとれている。引き続き事故防止の適切な対応を指示)	なし (引き続き利用者の安全確保と適正な対応を指示)	なし (引き続き臨機応変な対応を指示)	1件 事故1件 (事故報告書の受領とともに、今後の事故防止に向けた対応を指示)	2件 体調不良2件 (発生した事件・事故に対し、通報や連絡など適切に対応を行った)	なし (事故・緊急事態が発生した場合は、環境未来課に報告し、臨機応変に対応するよう指示)
事故・緊急時対策	緊急連絡簿作成、身元保証人等の確定・変更の行政への依頼、協力病院との連絡調整、夜間非常招集訓練、近隣派出所への名簿提出等 (行政・医療機関等との協力体制の構築、維持に努めるよう指示)	職員連絡網作成、緊急出動の徹底(緊急時における利用者の安全確保及び市へへの報告を指示)	職員による状況確認、応急処置と必要に応じた救急車等の手配、家族への連絡と状況説明、館長への報告救急法訓練の実施 (引き続き事故・緊急時の体制の維持を指示)	AED訓練などの実施 (継続的な訓練の実施を指示)	防災訓練を実施 (計画的な訓練の継続実施を指示)	体調不良者への注意喚起ポスター、緊急用毛布の用意、人工呼吸・AEDの使用方法等の定期的な確認、緊急ブザーの作動確認等の実施 (緊急事態発生時の迅速かつ的確な対応を依頼)	事故・事件発見時の通報体制、市・法人内の連絡体制の確立 消防本部立会いによる通報訓練 (対応方法の把握、訓練によって緊急時の備えができています。通報・連絡フローの適宜再確認を依頼)	職員の参集基準の明確化、配備指令の伝達手段確立 通報訓練の実施 (引き続き不測の事態に備えた定期的な訓練の実施を指示)
防犯対策、防災対策	夜間宿直、セキュリティシステムの整備 自主防災計画・地震防災計画を策定し、職員教育と訓練を毎月実施(いつ発生しても慌てず対応できるように定期的な訓練の実施を指示)	警備会社との連携を密にし、防犯カメラ、防犯ベルによる防犯体制を強化。災害時の医療救護体制の整備、火災等災害の予防、職員配備体制等の確認、防災訓練を実施	監視カメラでのチェック、警備会社による夜間警備、業者への緊急連絡網提出、職員巡回、消防設備保守点検、災害時対応マニュアルの確認、消防設備の動作確認、消防訓練の実施	警備会社による機械警備、防犯カメラの設置 (引き続き緊急事態に備えた訓練等の実施を指示)	地区社協と連携し、防災意識を高める取組(避難所運営ゲーム)を実施(災害時の行動や連絡方法、ライフラインの確保等を想定した訓練実施を指示)	機械警備や地元交番への連絡体制の確認、消防点検の実施 (今後も定期的な訓練や連絡体制の確認の実施を指示)	避難誘導訓練の実施 (従来から防犯カメラの設置や注意喚起の表示等の防犯対策、気象警報発令時の来館者への声掛け等の防災対策を実施できている)	責任者による巡回、警備会社による機械警備、緊急避難誘導体制の確立、器具等の転倒・転落防止等(防災訓練での課題に対し実際に想定して再確認することを指示)
サービス向上策 新しく行ったこと 改善したこと 自主事業等	外出・面会でできないストレスを抱えた入所者の精神衛生保持に努めた 花見、バーベキュー、クリスマス会等の行事を実施 (感染症予防と入所者の精神ケアに努めること、積極的な自主事業の実施等を指示)	オンライン資格確認の推進、拡充 年末年始の対応強化と従事者の負担軽減のため、感染症対策を踏まえた受付・会計・投薬体制の見直しを実施 (制度改正等の情報収集による事前対応、年末年始への対応強化を意識した対応ができています)	空調設備の修繕等の実施 スマートフォン講座、健康体操講座、パン作り教室、ケーキ作り教室、書道教室 (実施する講座の種類、回数が増加。施設の目的に沿った自主事業を実施している)	予約サイトの内容充実、団体のBBQキャンプ誘致等 蜚観察会、ソロキャンプ割引(期間限定)、シイタケの菌打ち体験の実施 (引き続き施設の設置目的に沿った取組の発案、実行を指示)	富士山縄文の学校の開催 大人のクラブ活動(果樹栽培、囲碁・将棋、麻雀、案山子づくり)、小中学校PTAによる味噌づくり活動の実施 (施設の設置目的である地域と都市住民との交流、農業生産活動の伝承等を意識した取組の発案、実行を指示)	宝探しゲーム、音楽の演奏会の実施 毎月イベントカレンダーを作成し、じゃんけん大会等のイベントを開催、ひな祭り等にてプレゼントの配布 (今後もサービス向上につながる適切な対応を指示)	手仕込みによる食堂メニューの販売(サービス向上のために地元食材を使用したメニューの開発を実施。営業再開時には来館者にオリジナルタオルのプレゼント等も積極的に企画・実施できていた)	筆談用具や老眼鏡の常設による利便性の向上、手すり付き踏み台の設置による安全性の向上 売店及び自動販売機の営業(利用者の要望に応じたメニュー改定、季節に応じた商品提供) (利用者サービス向上のための積極的改善を指示)
職員研修等	外部研修、法人内専門部会自主勉強会、虐待防止研修、感染症対策研修、食中毒等の内部研修	月1回の看護師ミーティングによる情報交換、患者の満足度向上と信頼関係構築を目的とした接遇研修の受講		アウトドア安全講習会参加 (引き続き職員研修の実施を指示)	区内の役員組織による利用者サービスを実施 (引き続きの実施を指示)		避難訓練の実施 (職員の資質向上、良好な施設の管理運営に努めるよう依頼)	研修(個人情報保護、コンプライアンス、接遇、マナー) (今後も業務に必要な職員研修等を実施し、職員の資質向上を図り、良好な施設の管理を指示)
障がい者、高齢者等への配慮	手帳交付手続き支援、高齢者の日常生活動作に応じた適切な配慮及び対応等	障がい者、高齢者へのいたわりを持った対応の徹底	手話通訳者の配置、点字表記・点訳、通路の障害物撤去、転倒防止策、車椅子配備、浴槽介護用椅子の配備、リモコン機器への操作手順貼付等	対象者にとって利用しやすい場所を優先的に提供	駐車場から施設までの階段の通行に対する配慮 (今後も注意を払いながらの施設運営を指示)	スロープ通路のタイル補修、車椅子の貸出し、筆談用ボードの設置(きめ細かい配慮の継続を指示)	多目的トイレの設置、思いやり駐車場の配置 65歳以上の市民の割引実施 (配慮が必要な方への各種取り組みが実施できていた)	車椅子4台を常設・希望者への速やかな提供、収骨室に椅子を常設、待合ホールにパイプ椅子を常設
広報の実施状況	入所案内を入所希望者の体験入所時に配布、ホームページによる情報提供、施設見学者への説明	救急医療センターの概要発行、配布	ホームページ・Instagram・広報誌による情報発信、小中学生向け福祉教育における施設見学対応、講座参加者への施設案内	ホームページ、ブログでの情報発信、タウン誌・キャンプ専門誌への掲載、SNS発信(Instagram、YouTube)	区長会、広報誌を通じた利用呼びかけ (引き続き広報活動に努めるよう指示)	マスコミ、ウェブ、SNSでのイベント情報の発信、モンベル会員に向けた告知 (今後も積極的な広報活動を行うよう指示)	イベント情報のウェブ発信、ラジオエフを活用した広報 (引き続き積極的な広報を依頼)	必要と判断する場合は広報(張り紙・放送等)を行う (必要なものは正確かつ確実に広報するよう指示)
経費削減策	基本協定書、年度協定書に基づき、老人保護措置費支弁額の範囲内で請求及び精算処理を実施 (入所者の処遇を維持しつつ、経費削減に努めるよう指示)	昼間の照明・空調の節電、保健センターと連携した施設・設備保守管理委託の節減、インターネットバンキングによる口座振込手数料の節減 (今後も管理方法を工夫するよう指示)	業務用休日高負荷電力契約、深夜割引、LED化等の節電、冷暖房切替時の圧縮機運転停止、印刷の工夫(両面・白黒印刷)等 (今後も経費節減に努めるよう指示)	まとめ買いによる節約、ソーラーライトによる節電 (今後も経費節減に努めるよう指示)	冷暖房の温度管理やエアコンフィルターの清掃 (引き続き節電を心掛けること、フィルター清掃を定期的に行うことを指示)	施設管理委託業者の見直しによる経費削減、仕入れ業者の見直しによる原価削減、相見積りによる納入価格交渉 (今後も可能な範囲で経費削減に努めるよう指示)	ボイラー設定温度調整による灯油代削減 (休業期間中の最小限の電力利用、営業再開後の灯油代の削減が実施できていた)	運転計画、運転制御によるエネルギーの効率的な使用による施設の省エネを推進 (節約・節電に努め、光熱費の高騰の影響も小さく抑えられた)

	9	10	11	12	13	14	15	16
施設名	市営墓地	都市公園	市民文化会館	富士宮市体育施設(芝川体育施設含む)	富士宮駅前交流センター	大富士交流センター	富丘交流センター	富士根交流センター
指定管理者	公益財団法人富士宮市振興公社	公益財団法人富士宮市振興公社	公益財団法人富士宮市振興公社グループ	富士宮市スポーツ協会・地域ステップアップサービスグループ	公益財団法人富士宮市振興公社	公益財団法人富士宮市振興公社	公益財団法人富士宮市振興公社	公益財団法人富士宮市振興公社
利用状況 利用者数(前年度、対前年度比率) 利用料金(前年度、対前年度比率)	— —	明皇山公園野球場、城山公園運動場、朝霧自然公園(アリーナ)※ 33,317人(49,843人 66.8%) ※利用申請書等で人数把握が可能な3公園 全34公園利用収入 4,417,904円(4,176,711円 105.8%)	休館のため利用者数、利用料金収入なし 自主事業入場料収入(別会場で実施) 232,400円(277,600円 83.7%)	518,044人(502,841人 103.0%) . 59,783,857円(54,377,901円 109.9%)	64,280人(63,899人 100.6%) 13,597,540円(13,731,670円 99.0%)	59,745人(61,686人 96.9%) 2,850,380円(3,185,300円 89.5%)	52,785人(46,671人 113.1%) 2,677,960円(2,271,290円 117.9%)	11,529人 75,490円
苦情、要望 内容	3件 苦情1件(施設環境1件) 要望2件(施設環境2件) (苦情・要望等に今後も迅速に対応するよう指示)	27件 苦情1件(接遇1件) 要望26件(施設環境26件) (速やかかつ適切に対応している。引き続き、指定管理者にて対応可能な要望は速やかに対応するよう依頼)	なし (苦情・要望に対する迅速かつ適切な対応及び市への報告を指示)	32件 施設利用13件、設備・備品13件、地域・市民他からの要望6件 (引き続き迅速な対応を指示)	6件 苦情2件(施設利用1件、設備1件) 要望2件(施設利用2件) 意見1件(その他1件) 報告1件(施設利用1件)	1件 要望1件(設備1件)	2件 要望2件(設備2件)	3件 要望3件(施設利用2件、設備1件)
利用者の要望把握方法、トラブル未然防止	管理人及び清掃委託者からの連絡、業務日報、ホームページの意見欄意見箱から要望を把握 市民からの要望等に対し必ず結果報告 (今後も、誠意を持って速やかで正確な対応を指示)	管理人がいる5公園に意見箱を設置、ホームページから利用者の声の収集、作業時に来園者等から直接要望を伺い、対応可能なものから改善した。剪定の要望は担当課と協議。トラブル発生後に原因究明を行い再発防止に努めた。要望に応え表示看板の設置・張替を実施	休館のため利用なし 電話対応、ホームページ内での意見欄の設置により、要望、意見を収集 (要望等については、内容を十分精査したうえで迅速かつ的確な対応、報告等を依頼)	意見箱の設置、施設巡回点検時に利用者から意見を伺う、ホームページでの意見把握 (今後も適切な対応を指示)	利用団体代表者会で施設利用方法の説明、運営協議会での意見交換、意見箱の設置、ホームページの意見欄設置、利用報告書の意見欄での把握、駐車場利用方法の丁寧な説明等 (今後も利用者との意見交換や利用方法の丁寧な説明継続を依頼)	運営協議会の開催、意見箱の設置、ホームページの意見欄による把握、利用報告書の意見欄による把握、利用団体代表者会の開催等 (使い勝手の良い施設になるよう、今後も利用者との意見交換や利用方法の丁寧な説明継続を依頼)	意見箱・ホームページの意見欄・利用報告書の意見欄設置、運営協議会での意見交換、利用団体代表者会での施設利用方法の再周知等 (使い勝手の良い施設とするため、引き続き利用者の要望を把握するように指示)	意見箱・ホームページの意見欄・利用報告書の意見欄設置 (使い勝手の良い施設とするため、引き続き利用者の要望を把握するように指示)
事故、緊急事態 内容	9件 被害9件(古紙回収における不適切利用5件、ハチの巣2件、落木1件、備品持ち帰り1件) (今後も迅速かつ適切な対応と事後報告を指示)	3件 被害2件(駐車場の不適切利用、トイレ扉の破損)、事故1件(作業中の車両の破損)	なし (緊急事態等に迅速な対応をとれるように日頃から備えておくことを指示)	4件 怪我・病気2件、自販機荒らし1件、盗難1件 (適切かつ迅速な対応を指示)	3件 緊急3件(市代表アドレス宛ての脅迫メール受信に伴う施設内外の見回り強化等) (引き続き有事の際の迅速かつ最善な対応を依頼)	4件 緊急4件(車両火災発生に伴う119番通報及び初期消火等) (引き続き有事の際の迅速かつ最善な対応を依頼)	3件 緊急3件(熱中症を訴える利用者に対する救急手配等) (引き続き有事の際の迅速かつ最善な対応を依頼)	なし
事故・緊急時対策	対応マニュアルの周知、体制整備、通報時の即時対応の徹底 (非常時及び緊急事態に備えた体制確認、訓練の実施を指示)	緊急時対応マニュアルに沿った体制整備 利用者からの通報への迅速対応 緊急性の高い事故等に関する市担当課への連絡・協議 ドクターヘリ離着陸要請への迅速対応 普通救命講習の定期的な再受講、消防訓練	仮事務所の閉所時に警備会社の警備システムによる監視を実施 工事囲い外の敷地及び駐輪場の巡視を実施	緊急時の簡易対応マニュアルの掲示 熱中症対策(氷の提供) 救急箱、AED、医務室の定期点検 普通救命講習の受講等 (日頃から危機意識を持ち業務に従事するよう指示)	事故・緊急時の対応体制を設け周知徹底 (緊急時に適切な対応が取れるように医療機関や市等の関係機関との協力関係の維持に努めるよう指示)	事故・緊急時の対応体制を設け周知徹底 (緊急時に適切な対応が取れるように医療機関や市等の関係機関との協力関係の維持に努めるよう指示)	事故・緊急時の対応体制を設け周知徹底 (緊急時に適切な対応が取れるように医療機関や市等の関係機関との協力関係の維持に努めるよう指示)	事故・緊急時の対応体制を設け周知徹底 (緊急時に適切な対応が取れるように医療機関や市等の関係機関との協力関係の維持に努めるよう指示)
防犯対策、防災対策	清掃時の見回り、夜間照明灯の点灯確認(舞々木墓地) 開園・閉園時の見回り、閉園時進入路を閉鎖施錠(朝霧霊園) 盆・彼岸の見回り強化、台風後の施設点検	定期巡回 植込みを調整し、見通しを確保 白尾山公園等へ災害救済バンダー型自動販売機の設置継続 強風翌日の施設点検	工事囲いの外の敷地及び駐輪場の巡視等 (今後の防犯、防災意識の継続を指示)	車上狙い防止のための巡回の実施、防犯カメラの録画、監視 防災訓練を年2回実施 甲種防火管理者7人体制 (継続した防犯・防災対策を指示)	ステッカー掲示、2階出入口閉鎖、防犯カメラ及び災害救援バンダー自動販売機の設置、情報伝達訓練の実施、大雨時水止め板の設置等 (今後も対策に努めるよう指示)	宮原交番との情報共有 防犯カメラ・災害救援バンダー自動販売機設置、施設周辺ゴミ放置等注意喚起、消防訓練・情報伝達訓練実施等 (防災意識の向上、訓練の実施を指示)	西町交番との情報共有 防犯防災対策マニュアルに基づく対応、消防計画に基づく自主点検・消防訓練、情報伝達訓練等 (防災意識の向上、訓練の実施を指示)	富士根交番との情報共有 防犯防災対策マニュアルに基づく対応、消防計画に基づく自主点検、防犯カメラ・災害救援バンダー自動販売機設置 (防災意識の向上、訓練の実施を指示)
サービス向上策 新しく行ったこと 改善したこと 自主事業等	バケツ、柄杓等の備品補充 盆、彼岸期にミニ塔婆・線香を販売、風防ライター無料貸出、墓地清掃代行サービス(朝霧霊園)、花壇に花苗を植栽 (利用者のサービス向上に繋がることは、今後も積極的に対応するよう指示)	外神東公園の花壇整備、市公式SNSによるイベント情報周知 愛犬との暮らし方教室、剪定木の無料配布、アクティビティ体験型教室の実施等 (公園の魅力向上や賑わい創出に繋がる自主事業の検討、実施を依頼)	キャッシュレス決済の導入 アウトリーチ事業(学校プログラム、どこでもコンサート、景勝地コンサート等) (利用者の意見・要望を精査し、引き続き各事業の充実を図るよう指示)	県ソフトボール場の整備等を改善、屋外プールの混雑緩和対策(前売券販売)、屋外プールの仮設更衣室設置等 外部インストラクターによるテニス教室、職員による教室の開催、ナイトプールの開催等 (引き続き利用者のニーズに対応した自主事業の充実を指示)	女子トイレへの生理用品設置、クーリングシェルトアーの設置、印刷サービスの継続、小規模授産所連合会によるパン等の販売コーナーの継続、3交流センター合同企画講座「あまし宮」開催等 (利用者の交流及び活動の幅が広がる取組の実施を指示)	市民文化会館アウトリーチ事業の会場提供、女子トイレへの生理用品設置、クーリングシェルトアーの設置、市民文化会館アウトリーチ事業の会場提供、トイレにサニタリーボックス設置、3交流センター合同企画講座「あまし宮」開催等 (利用者の交流及び活動の幅が広がる取組の実施を指示)	小規模授産所連合会による雑貨等の販売、クーリングシェルトアーの設置、市民文化会館アウトリーチ事業の会場提供、トイレにサニタリーボックス設置、3交流センター合同企画講座「あまし宮」開催等 (利用者の交流及び活動の幅が広がる取組の実施を指示)	傘袋スタンド、飲料用自販機の設置、「ふじのみやベビーステーション」への登録による乳児を連れた利用者へのサポート体制構築、印刷サービスの実施 (利用者の交流及び活動の幅が広がる取組の実施を指示)
職員研修等	普通救命講習、刈払機取扱作業者技能講習 (業務に必要な研修等の実施による職員の資質向上を指示)	有資格者及び講座修了者が各業務を担当(造園施工管理技士、公園管理運営士、刈払機取扱作業者安全衛生教育、伐木等業務従事者特別教育)	各種公立文化施設協議会研修会等への参加 (職員研修について、引き続き充実を図るよう指示)	スキルアップ研修、研修の受入れ、普通救命講習Ⅰ、安全管理講習会受講等 (引き続き業務に必要な資格取得や接遇研修の実施を指示)	なし (研修等への積極的な参加を依頼)	初期消火訓練、非常時対応訓練実施 (利用者サービス向上に向けた能力を職員が身に付ける研修への積極的な参加を指示)	消火訓練、避難訓練、通報訓練 (利用者サービス向上に向けた研修への積極的な参加を指示)	社会教育課主催の事務担当者会への参加 (利用者サービス向上に向けた研修への積極的な参加を指示)
障がい者、高齢者等への配慮	車椅子を1台配置(朝霧霊園) (継続的な配慮を指示)	障がい者用車両に対する乗り入れ許可、公園使用申請の簡便化、点検時の段差等確認・対応 (誰もが安全安心に利用できる公園づくりの継続を依頼)	仮事務所が2階にあるため、障がい者等の来所の際職員が1階に出向き対応 (今後も利用者の安全・安心に寄り添うよう指示)	障がい者用駐車場の周知、シニアグラス設置、車椅子の配備、高齢者への親切丁寧な説明等 (引き続き誰もが使いやすい施設となるよう指示)	障がい者用駐車場の周知、シニアグラス設置、車椅子の配備、高齢者への親切丁寧な説明等 (引き続き誰もが使いやすい施設となるよう指示)	車椅子の管理、シニアグラス設置、施設案内板の文字を大きく掲出、筆談対応体制の整備 (引き続き誰もが使いやすい施設となるよう指示)	車椅子の管理、シニアグラス設置、施設案内板の文字を大きく掲出、筆談対応体制の整備 (引き続き誰もが使いやすい施設となるよう指示)	車椅子の管理、シニアグラス設置、施設案内板の文字を大きく掲出、筆談対応体制の整備 (引き続き誰もが使いやすい施設となるよう指示)
広報の実施状況	振興公社ホームページにサービス内容掲載、墓地清掃代行サービスのチラシ・ポスター配布 (継続した情報提供を指示)	自主事業等の報道提供、市公式SNSによるイベント情報発信、熊目撃情報の周知 (今後もSNS等を活用した積極的な周知を行うよう指示)	SNSの利用、交流センター等でアウトリーチ事業のチラシの配布、地元紙へ掲載依頼等 (アウトリーチ事業等の広報の充実を指示)	SNSでの情報発信、施設利用に関するチラシ・ポスターの設置、地元紙、フリーペーパーでのスポーツ教室日程等の掲載 (わかりやすく、最新の情報提供を随時更新するよう指示)	ホームページ、広報紙等を通じた各種講座、活動内容の周知、広報ふじのみやや外国語版の市内商業施設への配布など (社会教育・国際交流・市民交流活動の積極的広報を指示)	ホームページ・広報紙・地元新聞社等への講座募集記事掲載・取材依頼、他の公共施設への自主事業の案内等 (社会教育・市民交流活動の積極的広報を指示)	ホームページ・広報紙・チラシ配布で講座受講募集、年間計画の周知、イベントの取材依頼等 (利用者、稼働率の増加につながる広報活動を指示)	ホームページ・広報紙・チラシ配布で講座受講募集、年間計画の周知、イベントの取材依頼等 (利用者、稼働率の増加につながる広報活動を指示)
経費削減策	内部で対応可能な業務の外注廃止、広範囲の草刈りに乗用草刈り機使用で人件費削減、紙の両面使用、裏紙使用 (今後も業務に支障のない範囲で経費削減に努めるよう指示)	水道メーターのこまめな確認、職員による簡易な修繕・修理の実施、LED化による省電力化、乗用草刈機の使用による人件費削減、燃料費購入方法の工夫による購入単価削減等	適切な温度設定による高熱水費の削減、用紙裏面の再利用、使用済み封筒の再利用等による事務費削減 (今後も市に準じた取組を継続するよう指示)	照明点灯時間の調整による節電 職員による剪定や簡易修繕の実施 コピー紙等の管理徹底による経費削減 冷温水発生機の水温設定による省エネ (今後も経費節減に努めるよう指示)	古紙の再利用、適切な温度設定、適切な照明の使用を実施 水道・電気のメーターの定期確認 (利用者の理解を得ながら経費削減に努めるよう指示)	空調機の温度設定・こまめな消灯で電気・ガス使用量削減、電力購入先の変更による電気料削減、裏紙使用、職員による簡易修繕の実施 (今後利用者からの理解を得ながら経費削減に努めるよう指示)	古紙の再利用、空調機の温度設定等による節電、職員による草刈り、簡易な修繕等の実施 (利用者からの理解を得ながら、引き続き経費削減に努めるよう指示)	用紙の裏紙使用、空調機の温度設定等による節電、職員による草刈り、簡易な修繕等の実施 (利用者からの理解を得ながら、引き続き経費削減に努めるよう指示)